

項目NO31:働く(会社など一般就労) ○:良かった事 ヒントNO①、②、③、④、⑤

N O	年 齢	男 女	手 帳	分 類	項 目	ヒ ト NO	○ ●	コメント ヒントNO①:進路相談、選択、職業適性検討、②:就業訓練 ③:就労訓練、④:面接、⑤就労先、
1	13	M	A2	23	31	1	○	学校での作業は真剣にやっている
2	14	M	A2	23	31	1	○	学校で日々、本人の適応性をみてもらっているので、安心しています。
3	20	M	A2	52	31	1	○	先生が熱心に対応してくれた
4	20	M	B1	61	31	1	○	七沢の母子短期入所で職業適性検査をしてくれた。三日間で人間関係・手先の器用さ・数の正確さ等を個別にデータ化してくれ、一般就労をすすめてくれた。
5	37	男	A2	51	31	1	○	本人が何を望むか分からず、一方的な親の判断で選んだが、本人に合わせて、合うような指導を受け、今に至っています。
1	19	M	B2	72	31	2	○	療育手帳を頂いているおかげで、現在神奈川能力開発センターで職能訓練を施していただいています
2	21	M	精2	72	31	2	○	就労訓練のスタッフが障害について勉強をし、理解しようと努力してくださった
3	38	男	B1	51	31	2	○	障害者職業適性検査は5人グループに分けられての検査だったが、養護学校と検査機関が相談の上、グループの5人を自閉症の人だけにして、やり方を見せるなどして分かりやすく検査の仕方の説明をしてくれたので、2日間かけての検査だったが課題に取り組むことができた。
1	24	M	B2	51	31	3	○	県の障害者しごとサポーターが同行して、ハローワークの登録をしていただき、色々アドバイスを受けました。
2	28	M	B3	51	31	3	○	相談機関の方々は、時間外でも本人に寄り添い、この間を支援してくれた。
3	34	M	B1	61	31	3	○	養護学校の就職担当の先生が飛び込みで実習先を探してくれて、そのまま就職までこぎつける事ができた。
4	45	男	精2	61	31	3	○	ハローワークに毎日のように通っていたが、郵便局が第一志望だとハローワークの人が覚えてくださり、郵便局の求人があった時に紹介してくれた。
5		M	B2	61	31	3	○	最初の会社で決まった。
1	45	男	精2	61	31	4	○	面接の際も、ジョブコーチの方が同席してくださって無事合格した
1	15	M	A1	23	31	5	○	見学に伺った際、指示がマークや簡潔な文で提示されており、視覚支援が行き届いていた。その結果、重度の方でも自発的に行動できるようになっていた。
2	18	F	B1	61	31	5	○	店長さんによっては、1週間のスケジュールを文書で本人に渡してくれる
3	20	M	A2	52	31	5	○	学校からの引き継ぎ対応が良かった
4	22	M	B3	62	31	5	○	仕事場の壁に仕事に必要な情報が貼ってある
5	22	M	B3	61	31	5	○	仕事で困ったことがあったときに会社の上司(常務と工場長)が自分と話し合いを持って来て解決策を一緒に考えてくれたこと。(本人回答)
6	25	M	A1	51	31	5	○	作業所の壁紙を剥がしたが障害を理解し悪感情もたず感謝
7	27	M	B2	61	31	5	○	本人と職場間のトラブルに、ジョブコーチや支援機関を利用してくれた。[GH居住]
8	34	M	B1	61	31	5	○	就職初期は連絡帳のやり取りができ、安心する事ができた。
9	35	M	A2	62	31	5	○	パンフレット作り、DM、シュレッターがけ等の作業が、本人に適していた。また、休日、余暇を配慮してくれている。
10	35	M	A2	62	31	5	○	ジョブコーチのような指導員が人間関係、環境をうまく調整してくれ助かる。
11	35	M	B3	61	31	5	○	就労中ですが、新しい社員が入ると、その人との間でトラブルが起きやすい。個人契約をしている(月1回・有料で)就労支援者が会社訪問して、話し合いをして、本人と相手と上司との間を調整してくれているので、何とか続けていられる状態。おそらく、こういう支援がなければ、とっくにやめていたと思う。[GH居住]
12	45	男	精2	61	31	5	○	職場で本人が困ったことがあると、仕事サポートの人が相談に乗ってくれる。

項目NO31:働く(会社など一般就労) ○:良かった事 ヒントNO⑥、⑦、⑧、⑨

N O	年 齢	男 女	手 帳	分 類	項 目	ヒ ン ト NO	○ ●	コメント ヒントNO⑥:通勤、⑦:仕事の継続、⑧:相談先、⑨:その他
1	22	M	B3	62	31	6	○	職場を異動するときに、新しい通勤経路の練習を会社がしてくれた。手順書も作成してくれた。
2	34	M	B1	61	31	6	○	就職初期は急な残業は混乱するので避けて下さいとお願いして配慮いただいていた。7年くらい経ってからは、残業に対応するように言われ本人にも話して、対応できる様になったが、本人はいやがっている。
1	45	男	精2	61	31	7	○	仕事サポートの人が上司などにも話をしてくれるので、安心して仕事が継続できている。
2		M	B2	61	31	7	○	会社が本人の特異性を理解し、20年継続勤務している。
1	20	M	B1	61	31	8	○	相談先...就労して二ヶ月たった時、身体を触る人がいて、不愉快な思いをしていると仕事をみつけてくれた進路の先生に相談すると、すぐ会社の担当者に電話をしてくれた。その後はそういうことは一切なくなった
2	22	M	B3	62	31	8	○	就職して軌道に乗るまでは、就労援助センターと頻りに連絡を取り合うことができた
3	23	M	精2	61	31	8	○	相談先が分散している(沢山ある) 家族にも言えないことが確かにあるので、それはそれでよいことだと思う
4	26	M	精3	72	31	8	○	職安や支援センターがとてもよくしてくれる。
5	35	M	B1	61	31	8	○	就労前に通所していた施設の就労継続支援をずっと受けている。会社が本人に注意しないでどうしたらよいか親とも相談しながら会社、ジョブコーチ、親三者で話し合える(一堂に会してではないが)[GH居住]
1	21	F	精3	42	31	9	○	一度した短期アルバイト先から翌年アルバイト募集の連絡がきた
2	34	M	B1	51	31	9	○	水泳・マラソンと支援していただき、体力向上に助かりました

項目NO31:働く(会社など一般就労) ○:良かった事

N O	年 齢	男 女	手 帳	分 類	項 目	ヒ ン ト NO	○ ●	コメント
1	12	M	B2	22	31	1	●	子どもが小さいからか、就労の情報が入りづらい。
2	12	M	B2 精 3	22	31	1	●	現在中1の息子はB2判定で中学は支援級を選択しました。中2の3月の再判定でIQが伸びたらB2判定は難しいと言われ、支援級に通いながらすべての授業を受け内申点に備えるという状態になっています。どう働くかをベースに支援級を選んだはずが、手帳無しの就労を視野に入れなければならなくなりました。
3	13	M	A2	23	31	1	●	「将来には?」と聞かれても何も見えない現状です
4	14	M	0	21	31	1	●	働く環境が、療育手帳の有無で違うようですが、療育手帳を将来とれるか、または精神の手帳をとるか、本人がそれを望むか望まないか等も含めて見通しが立ちにくい中で、進路選択をしていくことは難しいです。
5	21	M	精3	70	31	1	●	就労の相談をしているが、こちらから電話しない限り、状況がわからない。
6	21	M	B2	62	31	1	●	面接時、相手の目を見て話を聞いていない。ウロウロと落ち着かない。質問されても意味が分からないようだった。 障害者雇用でも、障害理解はそれほど無く、特に障害別には考えない。知的障がいか身体障がいかの違いだけであると思った。
7	22	M	A1	51	31	1	●	重度だということで一般就労や特例子会社実習を断られたこと
8	27	M	B2	61	31	1	●	選択肢が少な過ぎる。[GH居住]
9	28	M	B3	51	31	1	●	精神作業所に通所。障害者職業支援センター(職業評価等)を体験するチャンスが得られない。本人が作業所を辞めたいと何度も訴え、相談機関が仲介して初めて成立した。
10	34	M	A2	51	31	1	●	先生に絶対に仕事はできないと言われた[GH居住]
11	36	M	A1	51	31	1	●	職業適性検討の場で、重度の障害とは言え、この様な作業ができたか連絡した
12	38	男	B1	51	31	1	●	一般就労などは自分で探してきてください状態だった。

11	21	M	精2	72	31	2	● 就労訓練に際し、障害の特性を理解しにくい分があり、まだまだ誤解されることがあり、注意されることが多く、自己否定が強くなった
14	22	M	B3	72	31	2	● 横浜市のチャレンジドと神奈川県の特選で実習(2週間)を受けたが、修了後の評価がないので、仕事での得意、不得意がわからず就職先を決めるときや実際就労した時にとっても困った
12	26	M	精3	72	31	2	● 健常者の物差しで断定的・否定的に注意されることが数多くあった。
34	35	M	A2	51	31	2	● 進路指導の先生とコミュニケーションが取れなかったため、実習先の作業所が本人と合わずパニックを起こした。
3	23	M	精2	61	31	3	● どうしても手書きでないと困るエントリーシートが多すぎる(就活で)【本人】
3	23	M	精2	61	31	3	● 求められる人物像にコミュニケーション能力=対人関係構築力ばかりでうんざりする。似かよって居るならいちいち書く必要はない。この項目名が続く限りバリアフリーはありえない。(就活で)【本人】
14	26	M	精2	72	31	3	● 精神障害のためなかなか仕事が見つからない
21	27	M	B2	61	31	3	● 自閉症の人は就労の対象になりづらい事を痛感した。[GH居住]
9	28	M	B3	51	31	3	● 職業支援センターの実習・検査を終えても、求職対応への支援に時間がかかり、本人自ら求職活動をすることとなった。お役所仕事のルーズな対応に、親も子も疲れ果ててしまった。就労支援センターぼむも同様。
15	20	M	B1	61	31	4	● 実習先で障害者なんだから立場をわきまなさいという意味の事を言われた。
7	21	F	精3	42	31	4	● 面接の練習ができて、答えを全て覚えることはできないので、適性を一度の面接で決められてしまうとチャンスがなくなってしまう
7	21	F	精3	42	31	4	● 自分の障害を説明することが難しいので、第三者の同行が許されないと面接で不合格になってしまう
3	23	M	精2	61	31	4	● 面接会は結局施設(援助センター)が仲介に事前に入らないかぎり無理(就活で)【本人】
20	16	M	A1	35	31	5	● 高等部卒業後の進路についてどこもないと言われた。
18	18	F	B1	61	31	5	● 職員マニュアルが、持ち出し禁止なので、本人にとって必要なルールや手続きなどがわからない。
27	19	M	B2	51	31	5	● 就労訓練施設から本当の就労場所に入ったら人間関係や職場環境に不安がある。
1	22	M	B3	62	31	5	● 協調性を重要視される
5	22	M	B3	61	31	5	● 仕事上で分からないことや確認したいことがあったらいつでも質問してよいという約束のはずが先輩に「自分で考える」と言われたこと。(本人回答)
3	23	M	精2	61	31	5	● 同僚の方々のあいさつが施設で習ったとおりでないと、裏でムダに自分が怒っているときがある(会社で)
14	26	M	精2	72	31	5	● 正規で入社したが、仕事ができないという理由でパートになった。時間内に仕事が終わらないため賃金カット分がたくさんある
21	27	M	B2	61	31	5	● 現場にいる3人の障害に対する認識不足が悲しい。[GH居住]
21	27	M	B2	61	31	5	● 本人と職場間のトラブルは避けたいとの思いからか、交流が少な過ぎる。[GH居住]
35	35	M	A2	62	31	5	● 職場内のことなので推測になるが、仕事環境が厳しいのか、否定語が多い。
18	18	F	B1	61	31	7	● 契約更新時に、親、第三者が立ち会えない
7	21	F	精3	42	31	8	● 支援センターは学生が利用できない場合が多い
14	22	M	B3	72	31	8	● 確認しなかった私たちも悪いが、地域支援センターで、就労支援とそれ以外の職場の悩み相談を受ける職員は別であると先に言うておいて欲しかった。
5	11	男	A1	23	31	9	● 子どもが小学生なので分からないが、成長して希望の作業所に空きがあるのか、入れるか不安。

項目NO31:働く(会社など一般就労) 20:望む事 ヒントNO①、②、③、⑤、⑦

N O	年 齢	男 女	手 帳	分 類	項 目	20 30	ヒ ント NO	コメント ヒントNO①:進路相談、選択、職業適性検討、②:就業訓練 ③:就労訓練、⑤就労先、⑦仕事の継続
1	12	M	B2	22	31	20	1	実際に就労するためにはどんな能力が必要なのか、小さい時から情報提供してほしい。
2	21	M	A1	51	31	20	1	どんなに重度の障害があっても、ジョブコーチのサポートで週に1回短時間でもよいから一般就労ができるようになることを願います
3	22	M	B3	61	31	20	1	卒業後、企業でどのように働いていくのか見通しを持つことで社会人(企業人)として仕事に対する意欲を保ち続けるためにも、キャリア教育について考える場が必要。(母親回答)
4	22	M	B3	72	31	20	1	就労支援員が抱える人数が多いため、適切な支援のために職員の増員をして欲しい。
5	23	M	精2	61	31	20	1	大学の就職課は学生の就職先の質的問題より普通に数的问题にウエイトを置くべきである【本人】
6	26	M	精2	72	31	20	1	障害を理解してほしい、最低生活の保障
7	35	M	B1	61	31	20	1	教育にアセスメントが足りない[GH居住]
1	14	M	A1	23	31	20	2	学校の実習も実際の仕事先でやっている内容をたくさん取り入れてほしい
2	21	M	精2	72	31	20	2	発達障害を理解した就労訓練の場がほしい
3	28	M	B3	51	31	20	2	障害者就労機関、独立行政法人でなく、県(仕事サポーター)や市(市が民間に委託している大和障害者自立センター)等の対応は、迅速で、丁寧で、本人に寄り添った"生きた支援"であった。
4	37	男	A2	51	31	20	2	働くことの楽しさ、本当の勤労の意味が分かるよう指導されると良い。勤労は日本人であれば三大義務の一つを果たせるのは嬉しい。
1	13	M	B2	22	31	20	3	障がい者雇用の場を広げるためにも、海老名市役所で身体障がい以外の障がい者雇用をして欲しい。実習のときに市の方でジョブコーチを雇って欲しい。
2	14	M	0	21	31	20	3	手帳の有無に関係なく、支援が必要な人に支援がされるような会社が増えてくれると有難いです。
3	19	M	B2	72	31	20	3	来年の卒業に向け今年は就職活動に親子ともども取り組みますが、不況のため正規雇用が難しく少しでも良い条件で就職できればと思います。センターの先輩卒業生の皆さんも正規雇用や特例子会社の入社が難しく就職浪人の方もいらっしゃると思います。障害者雇用の改善を求めます
4	35	M	A1	51	31	20	3	働くとは何か。掃除だって立派な仕事。もっと工夫をしてほしい。
1	14	M	A2	23	31	20	5	本人に働く意欲がわくような場所が増えればと思う。また、もう少しでも給料を払ってもらえればと思います。
2	20	M	A2	52	31	20	5	本人の意志を尊重して対応してくれるので安心している
3	21	F	精3	42	31	20	5	様々な障害の認知
4	22	M	B3	72	31	20	5	企業で障害者雇用した場合、職場で理解のため勉強会を開いて、当事者が少しでも仕事しやすい関係と環境を作って欲しい。
1	26	M	精3	72	31	20	7	アフターフォローの必要性

項目NO31:働く(会社など一般就労) 30:求める合理的配慮 ヒントNO①、②、⑤、⑦

N O	年 齢	男 女	手 帳	分 類	項 目	20 30	ヒ ント NO	コメント ヒントNO①:進路相談、選択、職業適性検討、②:就業訓練 ⑤就労先、⑦仕事の継続
1	22	M	A1	51	31	30	1	障害の軽重にかかわらずチャレンジする機会を作ること
1	19	M	B2	51	31	30	2	対人関係が原因で学校や施設に行かれなくなったので、対人面でサポートしてくれる専門家を付けてほしい。
1	9	M	0	21	31	30	5	一般就労であっても、本人独特の難しさに対する配慮が欲しい。(時間のコントロールの難しさ、人間関係)
2	21	M	精3	70	31	30	5	定期的に子供の状況等を保護者に伝えてほしい。
3	26	M	精3	72	31	30	5	コミュニケーションや行動面に対する理解
4	35	M	B1	61	31	30	5	職場にも周囲との関係をサポートしてくれる人がいる[GH居住]
5	37	男	A2	51	31	30	5	労働の正当な評価。言葉、給与、楽しみなど。
1	12	M	B2	22	31	30	7	能力に合わせてでいいので、賃金がきちっと支払われる職場が増えて欲しい。障害者も適切な支援が受けられれば仕事ができるはず。
2	21	M	A1	51	31	30	7	ジョブコーチの養成